

Game生活の ススメ Vol.187

by TTM

クリスマスやお正月など、皆で集まる機会に手軽にできて楽しめる、足し算で勝負する、簡単なゲームをご紹介します。



Happy holidays!

『いろいろな足し算ゲームの巻』



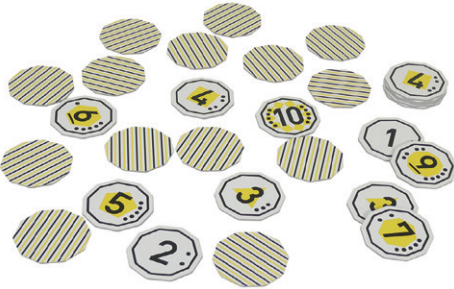
トータス MEDAL

¥1,980
かみの工作所・福永紙工 (日本)

2017年キッズデザイン賞受賞

- ・人数：2～4人
- ・対象：5歳位～
- ・時間：5分位

「神経衰弱」のようにメダルをひっくりかえし、そこに書かれた数字を足して10にすればメダルを獲得できます。



1～10の数字メダル 30枚

$$6 + 2 + 2 = 10 \quad \text{O} \quad \leftarrow 10にできたらトータス!$$

$$1 + 4 + 2 + 5 = 12 \quad \text{X}$$

メダルが全てなくなるか、揃わないものが残れば終了。メダルを一番多く獲得した人の勝ち。

ゲームの流れ

- ・メダルを全て数字を下にテーブルに広げる。
- ・自分の手番、好きなメダルを1枚ずつめくり、数字を足していく。
- ・足して10になったらメダルを獲得。10になったら連続して手番を続けられます。
- ・10を超えてしまうと、メダルを元に戻し手番交替。

- ・数字の横にドットや図形も書かれており、楽しく遊びながら数や計算の基本が身につく。
- ・超極厚のメダルがめくりやすく、耐久性に優れる。
- ・1人1枚ずつ表にしていき、合計10になるメダルを集めてもらう、記憶不要の簡単ルールもおすすめ。



ピっぐテン

¥1,500 ZOCH社 (ドイツ)
日本語版：メビウスゲームズ (日本)

場の数と出す数の合計が10になるようにしながら、カードをたくさん手に入れることを目指すゲームです。

- ・人数：2～6人
- ・対象：6歳位～
- ・時間：15～20分位

0～10の
数字カード 80枚



場の数字に
足し算する

いつでも
0に戻る

5を足しても
引いても良い

ゲームの流れ

- ・手札を3枚ずつ配り、残りは裏向けに山札に。
- ・自分の手番、手札から1枚出し、場カードの合計に足していく。
- ・ちょうど10になったら場カードを全て獲得。10を超えたら直前の人のものに。
- ・手札を1枚補充し、次の人の手番に。



10にできたら
ピっぐテン!

全ての人の手札がなくなれば
ゲーム終了。一番多くカード
を獲得した人の勝ち。

- ・自分で10に近づけるか、次の人を10より大きくするか、カード選びの作戦を立てるゲーム。運の要素も大きい。
- ・小さな子がいる場合は、大人も足し算の式を声にしながらかードを出してあげると良い。
- ・上達してきたら「同じ数」ルールを追加すると良い。



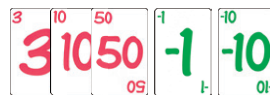
ノイ (neu) カードゲーム

¥1,760
おもちゃ箱イカロス (日本)

たし算、ひき算をしながら数字カードを出していき、合計が101を超えたら負けのカードゲームです。

- ・人数：2～7人
- ・対象：7歳位～
- ・時間：20～40分位

カード 58枚、チップ21枚



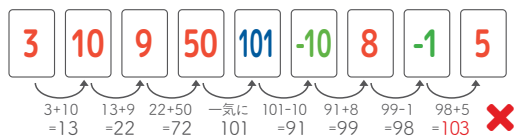
数字カード (1～10, 50, -1, -10)



特殊カード

ゲームの流れ

- ・チップを3枚ずつ配る。
- ・手札を3枚ずつ配り、残りは裏向けに山札に。
- ・自分の手番、手札から1枚出し、場カードの合計に足していく。特殊カードの場合は、カードの指示にしたがう。
- ・手札を1枚補充し、次の人の手番に。
- ・101を超えたら1ラウンド終了。最後のカードを出した人が手元のチップを1枚失う。



ラウンドを重ね、チップがなくなった人は脱落。最後までチップを持っていた人が勝ち。

- ・計算の苦手な子もあせらずゆっくりやれば大丈夫。遊びながら2桁の足し算が上達する。
- ・特殊カードを使うことでスリリングな展開になり盛り上がるので、パーティーゲームにおすすめ。